

## Q & A

### Q1. 汚染状況の把握方法は？

NaIシンチレーションサーベイメータ（右写真）を使うと簡単に測定できるので、市町村役場等に相談しましょう。



日常の把握は、手持ちの線量計でも可能ですが、必ず「場所」「高さ」「向き」をそろえましょう。

### Q2. 用具は何が必要？

「払う(ほこり、クモの巣)」「掃く」「拭く」「削る(床、柱)」に必要な用具を揃えましょう。数量は、人手の数とします。特別な用具ではなく、使っていたことのある、その後の日常の清掃にも使える※ものとしましょう。  
※汚染度が低い場合。高い場合は廃棄する。

また、コンクリート床で面積が広い時は「業務用掃除機(乾湿両用)」、水の利用が可能ならば「高圧洗浄機」も高価ですが便利です。

### Q3. 清掃は必要？ 人手はどうすればいい？

汚染の低い例もありますが、それでも周囲に比べ空間線量率が高い箇所が確認されることがあります。安心して再開するために、必ず清掃しましょう。

1人での作業は、身体に負担がかかり、危険も伴うこともあるので、市町村、農協、県機関などに相談して応援をもらいましょう。

## 再開前チェックリスト

箇所	内容	チェック	ポイント
畜舎周辺	1 空間線量率の高い場所はありません。	<input type="checkbox"/>	除染が難しい場合は、表示しましょう。
畜舎 搾乳舎(室) 飼料庫 農機具庫 など	2 不用の物(特に震災前からの物)は片付けました。	<input type="checkbox"/>	
	3 屋根	<input type="checkbox"/>	コケは取り去りましょう。
	4 清掃 雨樋	<input type="checkbox"/>	
	5 し 天井・屋根裏	<input type="checkbox"/>	クモの巣も取りましょう。
	6 ま し 梁	<input type="checkbox"/>	梁の上も忘れずに。
	7 た 。柱	<input type="checkbox"/>	ペンキの塗り直しも効果あり。
8 床	<input type="checkbox"/>		
9 破損箇所は補修しました。	<input type="checkbox"/>		
水	10 10Bq/kg以下です(ヒトに準じる)。	<input type="checkbox"/>	・定期的に測定しましょう。
飼料	11 100Bq/kg以下 購入飼料	<input type="checkbox"/>	・購入する場合は、購入先に必ず確認しましょう。
	12 自給飼料	<input type="checkbox"/>	・稲わらの利用の可否は、市町村や普及部(所)に確認しましょう。
敷料	13 稲わらの場合は100Bq/kg以下です。 おがくず等は400Bq/kgです。	<input type="checkbox"/>	
農林事務所(農業振興普及部(所))の確認を受けました。		<input type="checkbox"/>	

## 営農再開に向けた 牛舎清掃のポイント

畜産

シリーズ 1

## 牛舎準備編



詳しいマニュアル  
「営農再開に向けた牛舎・パドック  
清掃のポイント」  
はこちらから

営農再開 清掃 検索



### 問い合わせ先



農研機構畜産研究部門

Tel: 029-838-8249



福島県農業総合センター畜産研究所

Tel: 024-593-1221

## 作業の流れ

### 1. 現状把握

- ・管理マップ作成
- ・空間線量率の測定
- ・破損箇所の確認

### 2. 片付け、修理

- ・不要物の片付け
- ・雨もりなど破損箇所の修理
- ・周囲より線量率の高い箇所に目印をつける

### 3. 掃除

- ・掃除道具類を揃える
- ・天井や屋根のすす払い
- ・牛がなめる場所は特にていねいに（飼槽、水槽、柵など）

### 4. 確認

- ・空間線量率の測定
- ・チェックリスト

## 清掃のポイント

### 【放射性セシウム濃度の高い場所】

#### ○屋根の上や雨どい

たまった土やほこりなどの堆積物は、高濃度の放射性セシウムを含んでいます。

#### ○雨もりや雨水が流れこんだ場所

#### ○風の吹きだまり

敷料、土やほこりなどの堆積物、落ち葉は放射性セシウム濃度が高い場合があります。

雨もり、雨水が流れ込む場所は、補修しましょう。

### 【畜産物への汚染を防ぐ】

#### ○飼槽

#### ○飲水器

牛がなめる可能性のある範囲の

#### ○柵 ○柱 ○床面 ○壁

「家畜が口から取り込む」「汚染された機器を使う」が汚染経路です。ていねいに清掃しましょう。

### 【清浄な環境を保つ】

#### ○清掃の効果

ていねいに清掃することにより、放射性物質による表面汚染はなくなります。また、空間線量率も低下します。

#### ○日常、または定期的に清掃する

ただし、調査事例では、清掃をせず、土ほこりや落ち葉が堆積した場所で、空間線量率がわずかながら上昇することが認められました。清浄な環境を保つことが大切です。

## 管理マップ作成例



## 具体的な清掃方法

### 土ほこり

細かいほこりは、舞い上がりやすく取り除きにくいので、掃除機で吸い取ると便利です。

### 柵、柱

継ぎ手のすき間にほこりがたまっているのできれいに落としましょう。サビもブラシで落としましょう。

### 飼槽、床

表面や目地にこびりついた汚れは、ヘラやブラシで取り除き、掃除機で吸引しましょう。

### 水槽

周囲の汚れがたまっている場合があります。内側も外側もていねいにしっかりと清掃しましょう。

このリーフレットは農林水産省委託プロジェクト「農地等の放射性物質の除去・低減技術の開発（畜産再開に向けた牧草生産技術等の開発）」の研究成果を元に作成しました。